

# 東京慈恵会医科大学附属第三病院 ホットライン専用電話番号 070-XXXXXXXXXX

## 取扱注意

関係施設の職員のみが  
取り扱うこと

あわてず、ゆっくり、正確に情報を伝えること

- 1 施設名・連絡者名を伝える。(例：調布市立調布小学校 養護教諭の石原です)

『(施設名) \_\_\_\_\_ (職) \_\_\_\_\_ の (氏名) \_\_\_\_\_ です』

- 2 氏名・学年(年齢)・食物アレルギーの情報を伝える。

『児童(生徒)は小学(中学) \_\_\_\_\_ 年生 (男子・女子)の \_\_\_\_\_ くん(さん)です。』

『食物アレルギーの管理指導表の提出があり、原因は \_\_\_\_\_ です。』

『アナフィラキシーの既往は(ありません・あります。原因は \_\_\_\_\_)です。』

- 3 いつ・どうして・どういう状況か伝える。

(例：13時30分 5時間目体育の授業中に、息が苦しいと言い、その後1回嘔吐しました。給食は12時50分から13時10分に食べています。除去しているえびを食べたかもしれません。現在、保健室のベッドで寝ています)

- 4 エピペン・内服薬の有無、使用状況等を伝える。

『エピペンは(ありません・あります)。

今回は(使っていません・ \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分に使いました)』

『内服薬は(ありません・ \_\_\_\_\_

を持っています)。

今回は(使っていません・ \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分に使いました)』

※緊急時にあわてないように下線部はあらかじめ記入しておくこと

**専用電話使用可能時間等：平日及び土曜日 9時から17時まで**

**※使用できない日：日曜日・祝祭日・大学記念日(5/1・10月第二土曜日)**

**年末年始(12/29~1/3)**

こんな時に連絡してください

- 《緊急時個別対応カード》の8に搬送病院の希望として、「東京慈恵会医科大学附属第三病院(慈恵第三病院)」の明記がある場合

留意事項

- 専用電話への連絡の前に、「★6 保護者への連絡」までをしておくこと
- 救急隊に搬送先の申し入れをしますが、搬送先の決定は救急隊の判断となります。

こんな時に連絡してください

- アレルギー症状と同様の症状がでて、対応判断ができない場合

留意事項

- 専用電話への連絡の前に、「★2 教職員を呼ぶ」までをしておくとともに、持っていればエピペンの準備もしておくこと

